

# 水道事業会計予算(案)

# 令和3年度羽島市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| (1) 給水戸数      | 24,368 戸                         |
| (2) 年間総給水量    | 7,270,000 m <sup>3</sup>         |
| (3) 1日平均給水量   | 19,918 m <sup>3</sup>            |
| (4) 主要な建設改良事業 | 配水管布設、布設替え及び桑原水源地工事 事業費649,139千円 |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 水道事業収益		832,688 千円
第1項 営業収益		745,355 千円
第2項 営業外収益		87,333 千円

## 水道

支	出
第1款 水道事業費用	675,804 千円
第1項 営業費用	662,674 千円
第2項 営業外費用	10,130 千円
第3項 予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額466,831千円は過年度分損益勘定留保資金161,638千円、当年度消費税資本的収支調整額49,963千円及び建設改良積立金255,230千円で補てんするものとする。)

収	入
第1款 資本的収入	246,968 千円
第1項 企業債	150,000 千円
第2項 負担金	96,968 千円

支	出
第1款 資本的支出	713,799 千円
第1項 建設改良費	649,139 千円
第2項 企業債償還金	64,547 千円
第3項 負担金還付金	113 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水源地施設更新工事費	千円 150,000	証書借入又は証券発行	2.0%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率見直しを行った後においては、当該利率見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用・営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又は、それ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 105,728 千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、15,000千円と定める。

# 予 算 説 明 書

# 令和3年度 羽島市水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			832,688	
	1. 営業収益		745,355	
		1. 給水収益	731,725	水道料金
		2. 受託工事収益	2,000	
		3. その他の 営業収益	11,630	材料売却収益 10 手数料 1,257 雑収益 1,363 他会計負担金 9,000
	2. 営業外収益		87,333	
		1. 受取利息及 び配当金	660	
		2. 長期前受金戻入	84,860	
		3. 雑 収 益	1,813	

## 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1.水道事業費用			675,804	
	1.営業費用		662,674	
		1.原水及び浄水費	29,830	備 消 品 費 50 通 信 運 搬 費 777 委 託 料 12,840 修 繕 費 1,100 動 力 費 11,450 薬 品 費 3,597 手 数 料 16
		2.配水及び給水費	200,756	給 料 23,475 手 当 等 13,840 賞与引当金繰入額 2,755 法 定 福 利 費 8,419 被 服 費 70 備 消 品 費 4,670 光 熱 水 費 15 通 信 運 搬 費 1,010 委 託 料 33,374 修 繕 費 66,722 動 力 費 45,800 材 料 費 150 手 数 料 456
		3.受託工事費	2,200	修 繕 費 2,200

				給料	27,093
				手当等	12,941
				賞与引当金繰入額	3,367
				報酬	90
				法定福利費	15,065
				旅費	359
				被服費	70
				備用品費	992
				燃料費	450
		4.総係費	124,789	印刷製本費	3,354
				通信運搬費	4,623
				委託料	45,973
				賃借料	5,800
				修繕費	705
				研修費	361
				食糧費	1
				会費負担金	465
				保険料	978
				貸倒引当金繰入額	1,509
				雑費	593

款	項	目	予 定 額	備 考
		5.減 価 償 却 費	294,949	有形固定資産減価償却費
		6.資 産 減 耗 費	10,050	固定資産除却費 10,000 たな卸資産減耗費 50
		7.その他営業費用	100	材 料 売 却 原 価 100
	2.営 業 外 費 用		10,130	
		1.支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	9,580	企業債利息 9,080 一時借入金利息 500
		2.雑 支 出	450	
		3.消 費 税	100	
	3.予 備 費		3,000	
		1.予 備 費	3,000	

## 資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 資 本 的 収 入			246,968		
	1. 企 業 債		150,000		
		1. 企 業 債	150,000		
	2. 負 担 金			96,968	
		1. 分 担 金	39,055		
		2. 工 事 負 担 金	57,913		

## 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			713,799	
	1. 建設改良費		649,139	
		1. 配水施設改良費	646,056	工事請負費 628,556 委託料 17,500
		2. 営業設備費	2,083	量水器 2,083
		3. 補償費	1,000	補償費 1,000
	2. 企業債償還金		64,547	
		1. 企業債償還金	64,547	企業債元金償還金
	3. 負担金還付金		113	
		1. 分担金還付金	113	分担金還付金

令和3年度 羽島市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	112,516,704
減価償却費	294,949,000
貸倒引当金の増減額(減少は△)	1,008,784
賞与引当金の増減額(減少は△)	△ 6,616
長期前受金戻入額	△ 84,860,000
受取利息及び配当金	△ 660,000
支払利息	9,580,000
固定資産除却費	10,050,000
未収金の増減額(増加は△)	△ 2,475,110
貯蔵品の増減額(増加は△)	446,636
未払金の増減額(減少は△)	△ 4,636,634
小計	<u>335,912,764</u>
利息及び配当金の受取額	660,000
利息の支払額	<u>△ 9,580,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	326,992,764
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 599,348,487
負担金の受入による収入	<u>99,212,665</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 500,135,822
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	150,000,000
建設改良企業債の償還による支出	<u>△ 64,547,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	85,453,000
4. 資金増加額(減少は△)	△ 87,690,058
5. 資金期首残高	<u>463,101,265</u>
6. 資金期末残高	<u>375,411,207</u>

## 給 与 費 明 細 書

### 1. 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職(人)	一般職(人)	報酬(千円)	給料(千円)	手当(千円)	計 (千円)		
本年度	10	14	90	50,568	31,586	82,244	23,484	105,728
前年度	10	14	90	48,607	30,765	79,462	22,157	101,619
比 較	0	0	0	1,961	821	2,782	1,327	4,109

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時 間 外 勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
		本 年 度	1,925	1,070	885	5,060	2,269	11,377
	前 年 度	1,825	1,037	962	4,830	2,262	11,235	8,614
	比 較	100	33	△ 77	230	7	142	386

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職(人)	一般職(人)	報酬(千円)	給料(千円)	手当(千円)	計 (千円)		
本年度	10	10	90	45,762	31,319	77,171	23,232	100,403
前年度	10	10	90	43,801	30,498	74,389	21,905	96,294
比 較	0	0	0	1,961	821	2,782	1,327	4,109

手当の内 訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外 勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
	本年度	1,925	1,070	861	5,060	2,269	11,134	9,000
	前年度	1,825	1,037	938	4,830	2,262	10,992	8,614
	比 較	100	33	△ 77	230	7	142	386

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職(人)	一般職(人)	報酬(千円)	給料(千円)	手当(千円)	計 (千円)		
本年度	0	4	0	4,806	267	5,073	252	5,325
前年度	0	4	0	4,806	267	5,073	252	5,325
比 較	0	0	0	0	0	0	0	0

手当の内 訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外 勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
	本年度	0	0	24	0	0	246	0
	前年度	0	0	24	0	0	246	0
	比 較	0	0	0	0	0	0	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	1,961	給与改定に伴う増減分	0		
		昇給に伴う増加分	469		
		その他の増減分	1,492		
手 当	821	制度改正に伴う増減分			
		その他の増減分	821		

3. 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区 分		事務・技術 (一般行政職)
令和3年1月1日現在	平均給料月額(円)	301,343
	平均給与月額(円)	382,298
	平均年齢(歳)	44.9
令和2年1月1日現在	平均給料月額(円)	303,540
	平均給与月額(円)	365,328
	平均年齢(歳)	43.4

(イ) 初任給

区 分	一般行政職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職(円)
高校卒	150,600	150,600
大学卒	182,200	182,200

(ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和3年1月1日 現 在	1 級		
	2 級	2	20.0
	3 級	4	40.0
	4 級		
	5 級	2	20.0
	6 級	1	10.0
	7 級	1	10.0
	計	10	100.0
令和2年1月1日 現 在	1 級		
	2 級	4	40.0
	3 級	2	20.0
	4 級		
	5 級	2	20.0
	6 級	2	20.0
	7 級		
	計	10	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主 事 又は技師	主 任 又は主任技師	主 査 又は係長	係 長 又は課長補佐	課長補佐	主 幹 又は課長	部 長

## (エ)昇給

区 分		合 計	企 業 職	技 能 労 務 職	看 護 保 健 職	
本 年 度	職 員 数 [A] (人)	10	10			
	昇給に係る職員数 [B] (人)	9	9			
	号給数別内訳	1号給 (人)	1	1		
		2号給 (人)				
		3号給 (人)				
		4号給 (人)				
		5号給 (人)	8	8		
		8号給 (人)				
比率 [B] / [A] (%)	90.0	90.0				
前 年 度	職 員 数 [A] (人)	10	10			
	昇給に係る職員数 [B] (人)	9	9			
	号給数別内訳	1号給 (人)				
		2号給 (人)				
		3号給 (人)				
		4号給 (人)				
		5号給 (人)	9	9		
		8号給 (人)				
比率 [B] / [A] (%)	90.0	90.0				

## (オ) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計	職制上の段階・職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)	(月分)		
本 年 度	2.225	2.225	4.45	3級・4級 5%、5級 10% 6級 15%、7級 20%	
前 年 度	2.25	2.25	4.5	同 上	
一般会計の制度	2.225	2.225	4.45	同 上	

## (カ) 定年退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	
一般会計の制度 (支給率等)	同 上	同 上	同 上	同 上	

## (キ)その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	—
住 居 手 当	同	—
通 勤 手 当	同	—

## 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額 (千円)	前 年 度 ま で の 支 払 義 務 発 生 ( 見 込 ) 額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 記 の 財 源	
		期 間	金 額 (千円)	期 間	金 額 (千円)	企業債 (千円)	損益勘定留保資金(千円)
水 源 地 施 設 更 新 事 業	700,000	令和2年度	204,556	令和4年度まで	240,000	150,000	90,000

# 令和3年度 羽島市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

## 資 産 の 部

	円	円	円
1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		110,034,932	
ロ 建物	270,100,971		
減価償却累計額	<u>△ 116,444,793</u>	153,656,178	
ハ 構築物	11,876,677,700		
減価償却累計額	<u>△ 4,897,969,256</u>	6,978,708,444	
ニ 機械及び装置	1,478,493,387		
減価償却累計額	<u>△ 932,982,798</u>	545,510,589	
ホ 車両運搬具	10,354,944		
減価償却累計額	<u>△ 6,933,187</u>	3,421,757	
ヘ 工具器具及び備品	3,147,280		
減価償却累計額	<u>△ 2,715,915</u>	431,365	
ト 建設仮勘定	378,167,202	<u>378,167,202</u>	
有形固定資産合計			8,169,930,467
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		100,000	
ロ ソフトウェア		<u>364,400</u>	
無形固定資産合計			464,400
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		100,000,000	
ロ 破産更生債権等		8,858,469	
貸倒引当金		<u>△ 8,858,469</u>	
投資その他の資産合計			<u>100,000,000</u>
固定資産合計			8,270,394,867

	円	円	円	円
2. 流動資産				
(1) 現金預金			375,411,207	
(2) 未収金		113,480,098		
貸倒引当金		<u>△ 3,938,104</u>	109,541,994	
(3) 貯蔵品			<u>4,155,644</u>	
流動資産合計				<u>489,108,845</u>
資産合計				<u>8,759,503,712</u>

負債の部

3. 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>651,290,144</u>		
企業債合計			651,290,144	
固定負債合計				651,290,144
4. 流動負債	円	円	円	円
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>71,254,394</u>		
企業債合計			71,254,394	
(2) 未払金			36,111,000	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金		<u>6,120,516</u>		
引当金合計			6,120,516	
(4) その他流動負債			<u>644,380</u>	
流動負債合計				114,130,290

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

長期前受金収益化累計額

繰延収益合計

負債合計

4,122,048,145

1,981,844,364

2,140,203,781

2,905,624,215

資 本 の 部  
円 円

6. 資 本 金

5,373,035,373

7. 剰 余 金

(1) 利益剰余金

イ 建設改良積立金

113,097,371

ロ 当年度未処分利益剰余金

367,746,753

利益剰余金合計

480,844,124

剰余金合計

480,844,124

資 本 合 計

5,853,879,497

負債資本合計

8,759,503,712

## 令和3年度 注 記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ. 有形固定資産

##### 定額法

##### 主な耐用年数

建物	13年～45年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～20年
車両運搬具	4年
工具器具及び備品	5年～10年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給付引当金

本市が加入する岐阜県市町村職員退職手当組合に対して拠出する組合負担金のうち、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担についてはその全額を一般会計が負担するため、退職給付引当金は計上していない。

##### ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. セグメント情報に関する注記

当市の水道会計は水道事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

3. その他の注記

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和3年度の期末手当・勤勉手当を支給するため、賞与引当金 6,127 千円を取り崩す見込みである。

## 令和2年度 羽島市水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

円

円

円

### 1. 営業収益

(1) 給水収益

672,727,273

(2) 受託工事収益

500,000

(3) その他営業収益

11,392,728

684,620,001

### 2. 営業費用

(1) 原水及び浄水費

21,168,002

(2) 配水及び給水費

227,371,139

(3) 受託工事費

1,818,182

(4) 総係費

95,335,318

(5) 減価償却費

294,450,399

(6) 資産減耗費

10,050,000

(7) その他営業費用

0

650,193,040

営業利益

34,426,961

### 3. 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金

660,246

(2) 長期前受金戻入

85,065,597

(3) 雑収益

2,703,924

88,429,767

	円	円	円
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,132,913		
(2) 雑支出	<u>626,444</u>	<u>9,759,357</u>	<u>78,670,410</u>
経常利益			<u>113,097,371</u>
当年度純利益			113,097,371
前年度繰越利益剰余金			0
その他の未処分利益剰余 金変動額			<u>191,455,119</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>304,552,490</u></u>

※ この表は、税抜きで表示してあります。

# 令和2年度 羽島市水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1. 固定資産					
(1) 有形固定資産					
イ	土地		110,034,932		
ロ	建物	270,100,971			
	減価償却累計額	<u>△ 111,131,793</u>	158,969,178		
ハ	構築物	11,395,647,683			
	減価償却累計額	<u>△ 4,663,807,256</u>	6,731,840,427		
ニ	機械及び装置	1,476,912,887			
	減価償却累計額	<u>△ 878,493,798</u>	598,419,089		
ホ	車両運搬具	10,354,944			
	減価償却累計額	<u>△ 6,223,187</u>	4,131,757		
ヘ	工具器具及び備品	3,147,280			
	減価償却累計額	<u>△ 2,562,915</u>	584,365		
ト	建設仮勘定		<u>280,421,082</u>		
	有形固定資産合計			7,884,400,830	
(2) 無形固定資産					
イ	電話加入権		100,000		
ロ	ソフトウェア		<u>486,400</u>		
	無形固定資産合計			586,400	
(3) 投資その他の資産					
イ	投資有価証券		100,000,000		
ロ	破産更生債権等		7,131,670		
	貸倒引当金		<u>△ 7,131,670</u>		
	投資その他の資産合計			<u>100,000,000</u>	
	固定資産合計				7,984,987,230

	円	円	円	円
2. 流動資産				
(1) 現金預金			463,101,265	
(2) 未収金		123,859,037		
貸倒引当金		<u>△ 4,656,119</u>	119,202,918	
(3) 貯蔵品			<u>4,602,280</u>	
流動資産合計				<u>586,906,463</u>
資産合計				<u>8,571,893,693</u>

### 負債の部

3. 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>572,544,538</u>		
企業債合計			572,544,538	
固定負債合計				572,544,538
4. 流動負債	円	円	円	円
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>64,547,000</u>		
企業債合計			64,547,000	
(2) 未払金			49,689,484	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金		<u>6,127,132</u>		
引当金合計			6,127,132	
(4) その他流動負債			<u>644,380</u>	
流動負債合計				121,007,996

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

長期前受金収益化累計額

4,033,962,730

1,896,984,364

繰延収益合計

2,136,978,366

負債合計

2,830,530,900

資 本 の 部  
円 円

円

円

6. 資 本 金

5,181,580,274

7. 剰 余 金

(1) 利益剰余金

イ 建設改良積立金

255,230,029

ロ 当年度未処分利益剰余金

304,552,490

利益剰余金合計

559,782,519

剰余金合計

559,782,519

資 本 合 計

5,741,362,793

負債資本合計

8,571,893,693

## 令和2年度 注 記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ. 有形固定資産

##### 定額法

##### 主な耐用年数

建物	13年～45年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～20年
車両運搬具	4年
工具器具及び備品	5年～10年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給付引当金

本市が加入する岐阜県市町村職員退職手当組合に対して拠出する組合負担金のうち、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担についてはその全額を一般会計が負担するため、退職給付引当金は計上していない。

##### ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. セグメント情報に関する注記

当市の水道会計は水道事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略している。

3. その他の注記

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和2年度の期末手当・勤勉手当を支給するため、賞与引当金 5,679 千円を取り崩す見込みである。